

青い眼の人形

青い眼あおめをしたあお

お人形にんぎょうは

アメリカ生れうまの

セルロイド

日本にほんの港みなとへ

ついたとき

一杯いっぱいなみだ涙なみだを

うかべてた

「わたしは言葉ことばが

わからない

迷まいひ子ごになつたら

なんとせうしょう」

やさしい日本にほんの

嬢じょうちゃんよ

仲なかよく遊あそんで

やつとくれ

赤い靴

赤い靴 あか くつ はいてた

女の子 おんな こ

異人さん いじん に つれられて

行つちやつた い

横浜 よこはま の 埠頭 はとば から

船 ふね に乗つて

異人さん いじん に つれられて

行つちやつた い

今 いま では 青 あお い目 め に

なつちやつて

異人さん いじん のお国 くに に

ゐるんだらう い ろ

赤い靴 あか くつ 見る み たび

考へる かんがえ

異人さん いじん に逢 あ ふたび

考へる かんがえ

雨降りお月さん

一

あめふ
雨降りお月さん
つき

くも
雲の蔭
かげ

よめ
お嫁にゆくときや

だれ
誰とゆく

ひとりで傘
からかさ

さしてゆく

からかさ
傘
ないときや

だれ
誰とゆく

シヤラ シヤラ
シヤン シヤン

すず
鈴つけた

うま
お馬にゆられて

ぬ
濡れてゆく

二

いそがにやお馬うまよ
夜よが明あける

手綱たづなの下したから
ちよいと見みたりや

お袖そででお顔かおを
隠かくしてる

お袖そでは濡ぬれても
干ほしや乾かわく

雨あめ降ふりお月つきさん
雲くもの蔭かげ

お馬うまにゆられて
ぬれてゆく

★テキストは、「青空文庫」を基にし、ふりがなを追加しています。

「青い眼の人形」「赤い靴」（青空文庫「青い眼の人形」野口雨情 底本「定本 野口雨情 第三巻」未来社）

「雨降りお月さん」（青空文庫「螢の燈台」野口雨情 底本「定本 野口雨情 第三巻」未来社）